研究開発・製品開発投資の収益性評価 と費用配賦の考え方・進め方

1名分料金で 2人目無料

◆日時:2025年12月11日(木) 13:00~17:00

◆形式: ZoomによるWEB配信

◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき38,500円

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

詳細はこちらから⇒https://www.rdsc.co.jp/seminar/251207

▶講師 : コーポレート・インテリジェンス(株) 代表取締役社長 武富 為嗣 氏

≪受講対象≫

- ・研究開発の原価の考え方・進め方を習得したい方
- ・研究開発投資の収益性評価について学びたい方、

それを課題解決に活かしたい方

≪講座の趣旨≫

企業を取り巻く経営環境はコロナを境に大きく変化し、日本企業の国際競争 力の低下が明白となり、アジア諸国の台頭による日本の製造業優位の消滅や デジタル化の遅れによる生産性の低下などが顕著になって来ています。この 状況を打破して、成長を再現するには、改めて研究開発の強化と効率化が求められております。しかし、ここにきて、日本企業の研究開発の投資効率が、 他国に比べて大幅に低い上に、既存の技術開発に固執する硬直性が言われ

このような経営環境の大転換時代の研究開発では、自社の既存の技術開発 プロジェクトを見直し、事業と技術の両面から価値を評価し、現在の進め方で 良いか、もっと生産性を挙げる必要があるか、あるいは、外部に出すか、提携 かなどを明確にして、戦略的に取り組む必要があります。更に、新規の事業や 技術は既存の事業や技術の評価と同じでよいか、考える必要があります。

こでは、このような研究開発推進に関する課題を見据えた上で、実践に即 した研究開発投資の収益性の評価と技術評価に沿った研究開発の原価の把 握の考え方・進め方を習得し、社内で実際に適用して、課題解決に適用する ことを目的とします。

≪プログラム≫

- 1. 企業経営のパラダイムシフトと研究開発が直面する課題
- 1-1 デジタル破壊と事業構造シフト
- 1-2 日本企業の技術力の低下:家電業界の衰退と自動車業界の構造変化
- 1-3 M&A や提携を取り込んだオープン・イノベーションの加速化
- 1-4 研究開発は、"ものつくり"から、"ことつくり"へ

- 2. 収益管理の仕組みと研究開発投資の位置づけ
- 2-1 利益の見える仕組みと研究開発費の位置づけ
- 2-2 ライフサイクルで捉える研究開発リスク
- 2-3 事業のくくりと戦略に連携した原価の把握
- 3. 研究開発の業務プロセスと研究開発費の見える化
- 3-1 研究開発の業務プロセスと研究開発費の配分
- 3-2 戦略に沿った研究開発費用の明確化と資産計上、費用計上
- 4. 研究開発投資の収益性評価
- 4-1 価値の設計
- 4-2 研究開発テーマの投資収益性評価
- 4-3 リスクを加味した投資のハードルと優先順位付け
- 4-4 新規投資のシナリオプランニングとリスクを加味した段階的評価
- 5. 研究開発戦略と業務プロセスに沿った研究開発費の配賦の考え方
- 5-1 フェーズに沿った研究開発費や製品開発費の配賦
- 5-2 技術主導・新市場開拓のハイリスク型研究開発の業務プロセスと配賦
- 5-3 市場差別化・改善型のローリスク型研究開発の業務プロセスと配賦
- 5-4 研究開発費の配賦の課題と活動基準原価(ABC)による原価の配賦
- 5-5 標準原価と実際原価、原価差異
- 6. 研究開発各部門、プロジェクトの効率性の把握と全体管理
- 6-1 研究開発各部門の予実管理、稼働率、生産性管理
- 6-2 研究開発プロジェクトの全体管理とKPI の設定
- 6-3 研究開発投資と連動した事業の収益性の把握
- 6-4 研究開発の投資評価と原価管理の業務の進め方の組織レベル

【質疑応答】

※職場や自宅のPCでZoomを使って受講できます。受講方法は申込後にご連絡いたします。経営コンサル会社の参加はお断りさせていただいております。

		『R&D費用配分』W	/EBセミナー申込書	FAX:03-5857-4812	
会社·大学			● セミナーの受講申込みについて ●		
住 所 =	〒			左の申込みフォームに必要事項をご明記の 上、FAXしてください。お申込み後は、弊社よ り確認のご連絡をいたしまして受講券、請求	
電話番号		FAX		り唯認のこ連絡をいたしまして気講券、請求 書、会場の地図をお送りいたします。 セミナーお申込み後のキャンセルは基本的	
お名前	月	所属∙役職	E-Mail	にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席く	
1				ださい。	
2				お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry	
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 □Eメール □ 郵送				個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy	



株式会社R&D支援センター https://www.rdsc.co.jp/

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階

TEL 03-5857-4811 FAX 03-5857-4812